

川の国埼玉 はつらっプロジェクト 提案書

主題（テーマ）

～市民との共生・協働による水辺空間の創出～

提案箇所

東京葛西用水／八潮市東京葛西用水地区

八潮市

- ・第5次八潮市総合計画(H28.3)では、「水と緑ゆたかな都市景観づくり」として、地域の特性を活かした八潮らしい街並みの形成に向けた取組を推進し、市民等の自発的な景観まちづくりを促進するため、市民等による活動を支援します。また、河川や用水路等の資源を活用し景観に配慮しながら、遊歩道を整備し、水と緑のネットワークの形成を推進します。
- ・「八潮市緑の基本計画(H28.4)」では、緑ゆたかなまちづくりを進めていくためには、市民、団体、事業者等との協働により、うるおいのある都市景観の創出を図るため、緑化活動を共生・協働による、緑化推進重点地区として「葛西用水路沿線地区」を定め、緑化推進を重点的に行う先導的な地区として、その活動を周辺地域に広げていく役割を持った地区設定としています。また、市民が身近に自然に親しめる水辺空間の創出や水環境の改善を図るため、葛西用水路等の親水化整備の推進をします。
- ・本提案では、市民との共生・協働による水辺空間の創出として、安全・安心にウォーキングや散策を楽しむための親水護岸、遊歩道の整備をします。また、近隣市区からのネットワーク利用を促すため、案内板の設置、散策マップの活用、アクセスの向上を図り、葛西用水の利活用の質を高め、より一層の満足度アップを目指します。

取組のイメージ図



- 市民と共に地区の特性を活かした取り組みを行ないます。
- 水辺空間を安全で安心して散策等を楽しむため、親水護岸、遊歩道等の整備を行ないます。
- 葛西用水の魅力や歴史を近隣市区等の多くの人にとってもらうため、案内板の設置、散策マップの活用、アクセスの向上を行ないます。
- 市民や近隣等からの葛西用水に関する、情報発信を促します。
- 市民による地域の特性を活かした情報発信(口コミ等)により人を呼び込み、賑わいや活力を創出します。
- 葛西用水沿線の市民等の日常的な散歩や水辺を親しむ等の利活用の増加を促します。

計画等の位置付け

- 第5次八潮市総合計画(H28.3)
自然環境に親しみ、地域の特性を活かした街並みや、市民による公園管理や緑化活動が行なわれ、身近な公園や水辺ですらぎと潤いを感じられるまちを目指します。
- 八潮市産業経済振興基本計画 第2次前期計画(H28.5)
本市は、川に囲まれた地形から、古くから「水」に親しみを持って生活をしており、中川河川敷を活用して整備された「中川やお花パーク」と「中川やお水辺の楽校」は、水辺に親しめる身近な施設として多くの観光客が見込め、「やしお駅前公園」では、観光イベントとなる「夏祭り夜市」が開催され、駅に隣接した利便性を活かし積極的な活用が期待されている。また、日本三大農業用水の一つと称される「葛西用水路」は、親水化が進められ、水に親しめる身近な憩いの場として、関心の高まりが見られ、観光面での活用が今後期待されています。

- 八潮市緑の基本計画(H28.4)
八潮市緑の基本計画では、葛西用水沿線地区を緑化推進重点地区と位置付けしており、市民、事業者等と共に緑化活動を推進し、その活動を周辺地区に広げていく役割を持った地区です。

目標・成果指標

- 葛西用水の魅力を市民から情報発信
 - ・市内外からイベント参加者等呼び込み、賑わいや活力の創出のためには、市民による情報発信が必要と考えられる。
 - そのためには、葛西用水に対して満足度を高めることが必要と考えられる。
- 日常的な利活用の増加
 - ・葛西用水沿線の市民等の日常的な散歩や水辺を親しむ等の利活用が増加しており、さらに利用促進するため、親水護岸整備を行い遊歩道の延伸をすることで、利用者の増加を目指す。

成果指数	現在	整備後
観光入込客数	206,000人	210,000人
満足度	55.7%	66.1%
遊歩道利用者	今年度調査予定	現在の1.5倍(人/日)

位置図



川の状況

■市内の葛西用水路は延長4.0km
(うち改修済み延長約1.3km)

■活動団体 2団体

■葛西用水の特徴

- ・上流から越谷市、草加市、八潮市、足立区とも連続している。
- ・親水化整備により遊歩道の他、自然観察広場、野鳥観察広場、親水広場など、市民が身近に自然に親しめ、貴重な散策等に利用されている。

■過去の事業

・水辺再生100プラン

親水護岸工:L=473.8m

・川のまるごと再生プロジェクト

親水護岸工:L=805.0m

まちの状況

■地域資源

- ・市内には、中川や綾瀬川、葛西用水をはじめとする多くの河川・用水が流れる、水と緑がゆたかで自然が残る街並みとなっている。
- ・葛西用水は市内の中心地を南北に流れ、草加市との行政界から足立区の行政界まで延長4.0km、上流区間では、桜並木があり、自然や水生植物に配慮した親水護岸整備により、市民が身近に自然に親しめる空間が創出されています。
- ・中川やしおフラワーパークは川沿いの公園で四季折々の花が咲き各地から大勢の人々が訪れます。春の花桃まつりでは市内外から多く観光客で賑わいます。
- ・やしお駅前公園では、夏祭り夜市が開催されており、駅前という立地条件から、年々、来場者数が増加しており、多くの人で賑わいます。

■課題

- ・市内を流れる葛西用水は鋼矢板で囲われているため水辺に近づくことが出来ず、水辺と地域住民との間に距離が生じている。
- ・都市化が進み、用水の水質悪化が起こり、水辺から人々が離れている状況であり、さらには、用水内に草(葦等)が繁茂している。

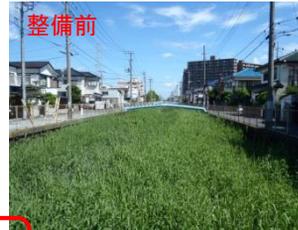
位置図



自然観察広場の整備



親水護岸・野鳥観察広場の整備



親水広場の整備

事業等の概要

ハード

- 親水護岸整備 (延長約 780m)
 - ・ 遊歩道の整備
 - ・ 水中生物観察広場
 - ・ 水の歴史広場
 - ・ フェンス改修 (延長約 2,820m)
- 案内板の整備
 - ・ 案内板に八潮駅や周辺スポット等紹介や距離標を設置する。

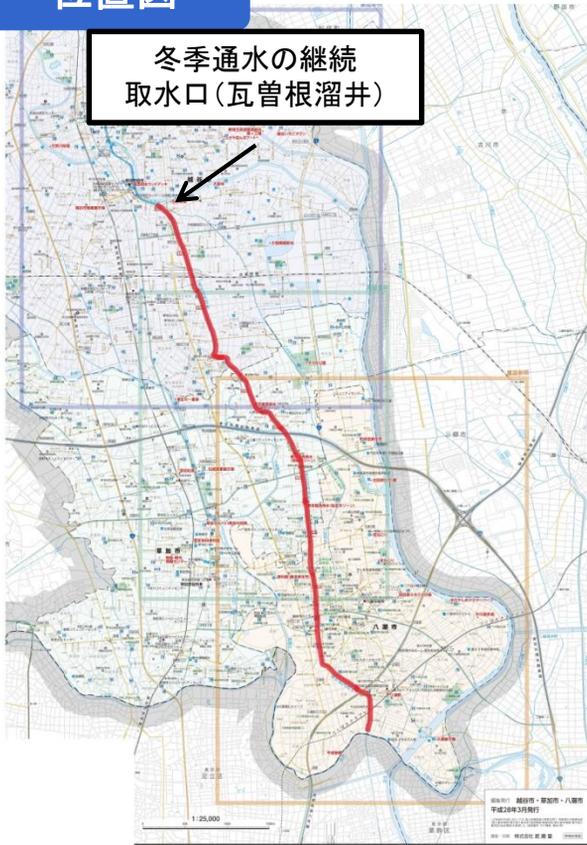
ソフト

- イベント開催の支援
 - ・ 伊草町会灯籠流し
 - ・ パルコ通り商店会夏祭り(灯籠流し)
 - ・ ウォーキングイベント
 - ・ 緑と花いっぱい運動
 - ・ 市民参加による公園等の維持管理
 - ・ 葛西用水に関するパネル展示
- 情報発信
 - ・ 葛西用水散策マップの配布

工程表・想定事業費

	H29	H30	H31	H32
設計・改修 護岸整備	基本・実施設計 フェンス改修	実施設計 馬場新橋～八幡橋 親水護岸・フェンス改修	八幡橋～中馬場橋 親水護岸・フェンス改修	中馬場橋～新境橋 親水護岸・フェンス改修
整備延長	L=780m・L=282m L=1260m	L=282m	L=203m	L=295m
想定事業費	51,578千円	97,828千円	63,539千円	92,335千円

位置図



非灌漑期の状況



通水状況

実施してほしい整備概要

水辺に親しむ場を創出するためには、四季を通じて、そこに触れられる水があることが重要と考えます。このため、有効的な導水により、水質の向上を図ることが望めることから、通年通水の確保による水質の向上に向けた関係機関との調整等を行っていただきたい。

- 葛西用水で現在実施されている冬季通水の継続
- 年間を通じての、水量の安定供給

工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
冬季通水	●	—————				